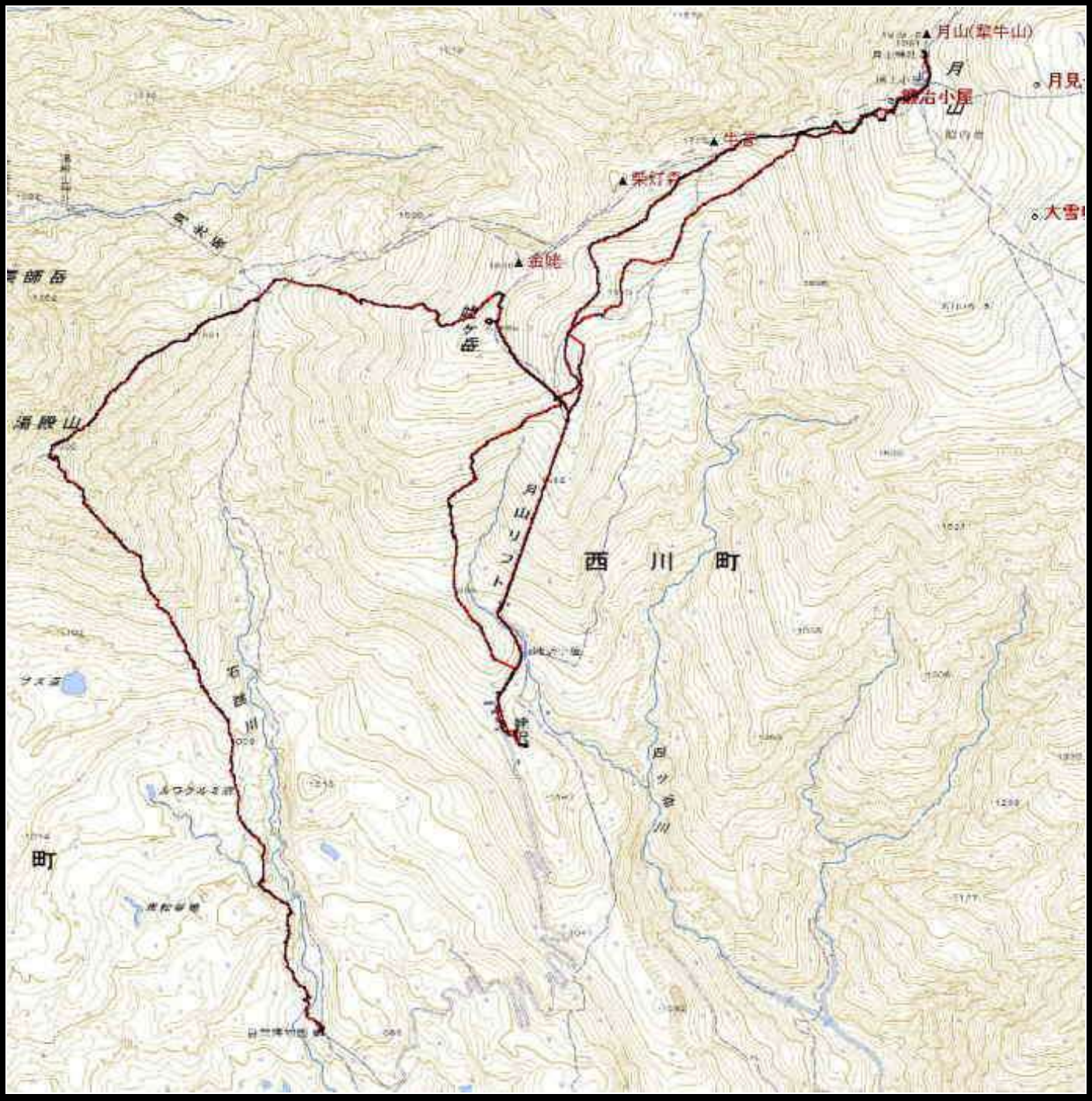
月山山スキー　2009年5月

3 拍手



今朝、１人と合流。別の

仲間は高速道大渋滞のため今日合流できないと言う。
　今日は月山を往復して駐車場に帰ってくるだけという楽勝コースだ。天気も良い。
　８：４５、姥沢駐車場出発
　月山へは大勢のスキーヤーが思い思いのコースを選んで目指していたが、高度を落とすのを嫌って稜線沿いに行くのは支尾根を越えることになるのでかえってしんどい。

姥沢駐車場から姥ヶ岳

８：５０、月山リフト近く

９：３０、リフト終点から姥ヶ岳

10:05、金姥の下辺りから月山

10:10

10:55、牛首から月山

11:00、牛首から姥ヶ岳・柴灯森

11:50、鍛冶小屋跡の上より月山

11:55、頂上小屋

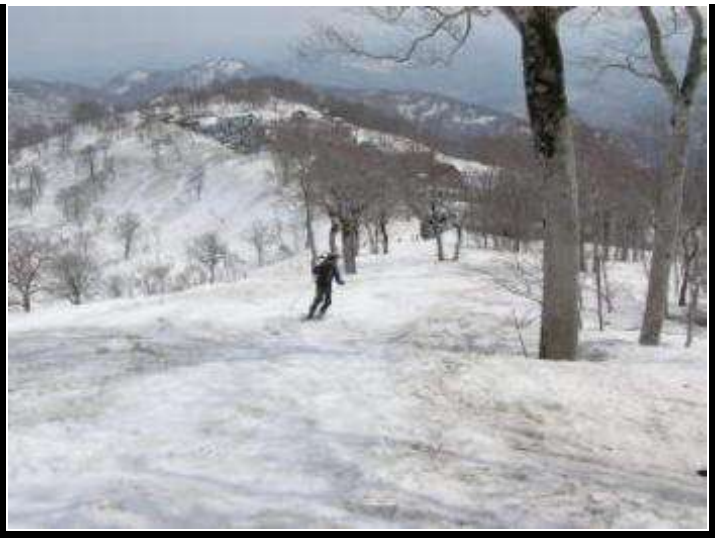
12：40、鍛冶小屋跡

12：42

13：15、月山リフトの上

13：25、月山リフトから長いトラバース

13：35、ゲレンデより姥沢小屋



13：40、駐車場に向かう

　鍛冶小屋跡の少し上にスキーをデポし、山頂を往復。後は大滑降が待っている。信州と違って山が大きく、少し離れると人が点のように見える。特に滑降時、見通しは良いのに人がアッと言う間に米粒のようになってしまう。ここならではの醍醐味だ。
　今年は雪が少なく志津まで行けなかったのは残念だった。

13：45、志津への案内板

　次の日、大渋滞に合った仲間も合流。彼らは月山を往復し、我々は湯殿山を目指すことになった。リフト終点を8：00に出発。姥ヶ岳へはスキーを担いで30分程だ。山頂を少し迂回して荘束場に滑り降り、湯殿山に向かう。痩せた稜線をスキーを担いで登る。途中いくつかクラックが走って

おり、姥ヶ岳南西面がついこの間全層雪崩となっていたこともあるので警戒して稜線を滑り降りることにした。

8：00、月山リフト終点

8：45、姥ヶ岳より湯殿山

8：55、湯殿山

9：05、装束場

9：10、湯殿山へ

10：10、湯殿山直下

10：10、湯殿山直下より石跳川

10：10、姥ヶ岳・全層雪崩の跡

10：50、湯殿山稜線

10：55、湯殿山を振り返る

10：56、

10：56、湯殿山

10:58

11:18

11:18、水芭蕉

11:35、自然博物館

　雪が重いが、滑り応えはある。林の中に入ると視界が利かなくなるので、GPSを見ながらコースを選ぶ。
11:40、自然博物館到着。
　ここまで車を搬送してもらって、次のために鶴岡市に向かう。翌1日休養日を取って今度は鳥海山に臨む。

11:36

目次が表示されていない場合は、下のバナーをクリックして下さい。
目次が表示されている場合は、目次ページの「HOME」をクリックして下さい。
「外国の山」・「信州の山」・「冬山・春山・ロッククライミング」・「山スキー」・「近畿の山」
と多彩な山々を紹介しています。ぜひご覧ください。

Powered by FC2.com